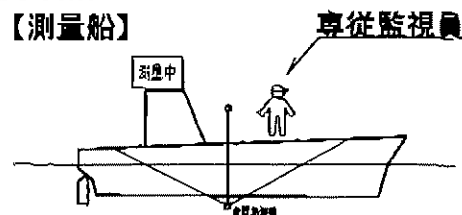


令和6年度 北九州港(新門司地区)航路(-10m)及び泊地(-10m)深淺測量のおしらせ

福岡県北九州市門司区新門司地先において、下記のとおり測量船による深淺測量を行います。
付近を航行する船舶は十分注意して航行されるようご協力をお願いします。

1. 業務名称 令和6年度北九州港(新門司地区)航路(-10m)外1件深淺測量
2. 調査の目的 北九州港新門司地区の航路(-10m)及び泊地(-10m)の埋没状況を把握することを目的とした、深淺測量。
3. 作業期間 航路:台風期前後 泊地:台風期前
令和6年7月8日～令和6年8月16日 の内 海面が静穏な9日間を予定(航路:4日 泊地:5日)
令和6年10月1日～令和6年10月31日 の内 海面が静穏な4日間を予定(航路:4日)
4. 作業時間 日の出～日没まで
5. 免注者 国土交通省 九州地方整備局 北九州港湾・空港整備事務所
TEL 093-321-4634
6. 作業者 担当: 第一工務課長 井町
広島県竹原市東野町158-3 株式会社セトウチ 担当: 谷本 雅哉
TEL 0846-28-1720 携帯 090-9415-3754
7. 実施方法 深淺測量
・深淺測量区域に音響測深機を装備した測量船において、位置図の範囲を速力3～5ノットで航行します。
・航路の測量では、航路を200m間隔で横断するように航行します。
・泊地の測量では、各岸壁と平行約5m～10m間隔で航行します。
8. 安全対策 測量中は、専従監視員を測量船に配備し、付近の船舶の動向に注意し、特に船舶の旋回時には、周囲の確認を確実にいたします。また、測量船には「測量中」の旗を掲げ付近を航行する船舶に対して周知します。



9. 調査位置

